

令和2年度「グローバル・イシュー実践海外研修」募集要項

本年度の研修として開発途上国の現場をバーチャル訪問する研修を実施することとなりました。ついては次のとおり参加者を募集します。

1. 研修先: カンボジア (SALASUSU) ※オンラインで行います

2. 研修の目的: 本研修は、開発途上国の援助の現場や体験を通じ、異なる価値観を持つ社会の中で積極的に行動する力や判断力やコミュニケーション力を涵養し、国際社会が抱える課題に対する解決への基礎能力を身に付けることを目的とするオンライン研修です。

3. 研修期間: 令和3年2月8日(月)～2月15日(月) 土日を除く平日6日間

4. 研修内容:

1) 本研修は、カンボジアの女性支援を行っている日本のNGOであるSALASUSUと連携し開発したプログラムです。本研修のゴールは、①参加学生がカンボジアの課題を理解し、関心ある具体的な課題解決に向けたアクションを実践できること、②今回の課題解決アクションを踏まえ自分が取り組むチャレンジに生かすことができるノウハウを得ること、の2点です。これを実現するため、本研修では、現地と中継した現地の方々からの活動のヒアリング、映像資料やVRを活用した現地課題の理解、そして学生が参加するワークショップを組み合わせたプログラムを実施します。

2) 以下のようなことに興味ある学生の参加を期待しています。

- ・エシカルファッションやフェアトレードに興味関心がある
- ・開発途上国の課題が知りたい、現場を見たい
- ・社会課題・SDGs・ソーシャルビジネスに関心がある
- ・課題解決の方法を考えるために、現地の人々の生活を学び、声を聞いてみたい など

3) SALASUSUの日本人駐在員と国際交流センター教員が講義全体のコーディネーターとなります。

4) 使用言語は日本語です。コミュニケーション上、一部について英語を使う場面もありますが、必要に応じて上記コーディネーターが適宜サポートします。

5. スケジュール:

2月8日(月) 午前: 事前講義 午後: フィールドワーク

2月9日(火) 午前: フィールドワーク 午後: 自習

2月10日(水) 午前: フィールドワーク 午後: 自習

2月11日(木) 午前: チーム学習

2月12日(金) 午前: 中間報告 午後: チーム面接・最終報告書準備

2月15日(月) 午前: 最終報告

研修終了後にはレポートを提出して頂きます。

6. 参加費用: 約2万円(参加人数により変更あり。この費用はSALASUSUの研修費用となっています)

7. 募集人員: 最大応募人数は20名程度(応募者多数の場合には先着順)

応募者が8名未満の場合には研修を実施しないことがあります。

本プログラムは国立大学法人九州工業大学と連携して行われます。九州工大の学生の参加が見込まれます。

8. 応募資格：

- 正規課程に在籍する島根大学生
- 開発途上国の課題解決に関心と熱意がある学生
- すべてプログラムへの参加とレポート提出をすること

9. 単位の認定等：授業科目： G0B7003 「グローバル・イシュー実践海外研修」 2 単位

*履修登録は参加申込後、国際交流課で一括して行います。

成績は研修の取組み姿勢などにより総合的に判断します。

10. 参加申込および申込期限：

参加申込 Google Form から申し込んでください

URL: <https://forms.gle/JTVjJvN1pVPWNLmR6>

QR コード:



申込期限 令和3年1月8日(金)

11. 申込・問い合わせ先：

- ・研修の内容に関すること
国際交流センター 青 晴海 教授
- ・申込手続きに関すること
国際交流課 小暮

尚、諸般の事情により、プログラムの一部を予告なしに変更する場合があります。不明な点は、国際交流課留学生交流担当までお問合せ下さい。

国際交流課留学生交流担当 小暮
0852-32-6041
ied-ryugaku@office.shimane-u.ac.jp